

大阪市高齢者実態調査
実態調査の概要（案）

平成 25 年 7 月

大阪市 福祉局 高齢福祉課

大阪市高齢者実態調査の概要(案)

	平成25年度	平成22年度	
本人調査	調査対象	市内に居住する65歳以上の高齢者	市内に居住する65歳以上の高齢者
	客体数	18,000件(各区750)	12,000件
	有効回収数	-	6,535件(54.5%)
	抽出方法	介護保険事務処理システム被保険者管理データから無作為抽出	介護保険事務処理システム被保険者管理データから無作為抽出
	調査方法	郵送調査(無記名回答)	郵送調査(無記名回答)
	調査期間	10月1日～10月31日(予定)	7月1日～7月31日
	調査項目数	45問(予定)	28問
ひとり暮らし調査	調査対象	市内に居住する65歳以上のひとり暮らしの高齢者	市内に居住する65歳以上のひとり暮らしの高齢者
	客体数	-	654件
	有効回収数	-	620件(94.8%)
	抽出方法	本人調査で「ひとり暮らし」の回答者	本人調査で「ひとり暮らし」の回答者
	調査方法	郵送調査(無記名回答)	訪問調査
	調査期間	10月1日～10月31日(予定)	9月21日～11月20日
	調査項目数	9問(予定)	33問
介護サービス利用者調査	調査対象	要介護(要支援)認定を受けており、4月から3ヶ月の間介護サービスを1度でも利用した高齢者	要介護(要支援)認定を受けており、4月から3ヶ月の間介護サービスを1度でも利用した高齢者
	客体数	5,000件(各段階400)	4,000件
	有効回収数	-	2,259件(56.5%)
	抽出方法	介護保険事務処理システム被保険者管理データから無作為抽出	介護保険事務処理システム被保険者管理データから無作為抽出
	調査方法	対象者への郵送調査(無記名回答)	対象者への郵送調査(無記名回答)
	調査期間	10月1日～10月31日(予定)	10月1日～10月31日
	調査項目数	13問(予定)	12問
介護サービス未利用者調査	調査対象	要介護(要支援)認定を受けているにもかかわらず、4月から3ヶ月間介護サービスの利用実績がなかった高齢者	要介護(要支援)認定を受けているにもかかわらず、4月から3ヶ月間介護サービスの利用実績がなかった高齢者
	客体数	7,500件(各段階400)	4,000件
	有効回収数	-	1,486件(37.2%)
	抽出方法	介護保険事務処理システム被保険者管理データから無作為抽出	介護保険事務処理システム被保険者管理データから無作為抽出
	調査方法	対象者への郵送調査(無記名回答)	対象者への郵送調査(無記名回答)
	調査期間	10月1日～10月31日(予定)	10月1日～10月31日
	調査項目数	14問(予定)	12問
介護者調査	調査対象	介護サービス利用者・未利用者調査の対象となった高齢者の介護者	介護サービス利用者・未利用者調査の対象となった高齢者の介護者
	客体数	(12,500件)(各段階400)	(8,000件)
	有効回収数	-	3,745件
	抽出方法	-	-
	調査方法	郵送調査(無記名回答)	郵送調査(無記名回答)
	調査期間	10月1日～10月31日(予定)	10月1日～10月31日
	調査項目数	14問(予定)	12問
介護支援専門員調査	調査対象	市内の居宅介護支援事業者に勤務している全介護支援専門員	市内の居宅介護支援事業者に勤務している全介護支援専門員
	客体数	3,931人(H25.6.1時点)	3,126人
	有効回収数	-	1,870件(59.8%)
	抽出方法	介護保険事務処理端末から	ワムネット情報から抽出
	調査方法	事業者への郵送調査(無記名)	事業者への郵送調査(無記名)
	調査期間	10月1日～10月31日(予定)	10月1日～10月31日
	調査項目数	35問(予定)	35問
施設調査	調査対象	市内にある介護老人福祉施設などの介護保健施設及び養護老人ホームなどの福祉施設	市内にある介護老人福祉施設などの介護保健施設及び養護老人ホームなどの福祉施設
	客体数	約605施設	約446施設
	有効回収数	-	396件(88.3%)
	抽出方法	悉皆	悉皆
	調査方法	施設への郵送調査(記名回答)	施設への郵送調査(記名回答)
	調査期間	10月1日～10月31日(予定)	10月1日～10月31日
	調査項目数	22問(予定)	19問

大阪市高齢者実態調査の概要(案)

1. 本人調査

	平成25年度	平成22年度
調査対象	市内に居住する65歳以上の高齢者	市内に居住する65歳以上の高齢者
客体数	18,000件(各区750)	12,000件
	<ul style="list-style-type: none"> ・前回調査では、各区の高齢者人口構成比率に応じて、客体数を変更(浪速区218件～平野区973件)。 ・今回調査では、区ごとの調査結果のとりまとめが可能となるよう、各区一律750件とする。(前回調査の回収率を勘案すると、各区400件相当の回答結果が得られると想定) 	
有効回収数	-	6,535件(54.5%)
抽出方法	介護保険事務処理システム被保険者管理データから無作為抽出	介護保険事務処理システム被保険者管理データから無作為抽出
調査方法	郵送調査(無記名回答)	郵送調査(無記名回答)
調査期間	10月1日～10月31日(予定)	7月1日～7月31日
調査項目数	45問	28問
	<ul style="list-style-type: none"> ・「ひとり暮らし調査」と同時実施とするため、調査項目を精査。 ・前回の「ひとり暮らし調査」のうち、地域生活の状況や地域活動・ボランティア活動等の「ひとり暮らし調査」に限定する必要がないと考えられる項目について、「本人調査」の項目とする方向で検討する。 ・本人調査の設問とすることで、ひとり暮らし世帯とそれ以外の世帯とを比較した結果分析を検討する。 	

2. ひとり暮らし調査

	平成25年度	平成22年度
調査対象	市内に居住する65歳以上のひとり暮らしの高齢者	市内に居住する65歳以上のひとり暮らしの高齢者
客体数	本人調査で「ひとり暮らし」の回答者	654件
有効回収数	-	620件(94.8%)
抽出方法	本人調査で「ひとり暮らし」と回答のあった方	本人調査で「ひとり暮らし」と回答のあった方
調査方法	郵送調査(無記名回答) 本人調査と同時	訪問調査
	<ul style="list-style-type: none"> ・前回調査では、「本人調査」において、ひとり暮らしと回答のあった方のうち、訪問調査に協力いただける方を対象に「ひとり暮らし調査」を実施。 ・前回結果では、ひとり暮らしの方のうち、6割近くの方が訪問調査への協力を拒否した形となっており、今回は、「本人調査」と「ひとり暮らし調査」の調査票を同封し、郵送調査により実施する。 <p>【参考:前回の結果 本人調査でひとり暮らしと回答のあった方:1543件(うち、訪問調査への協力者:654件)】</p>	
調査期間	10月1日～10月31日(予定)	9月21日～11月20日
調査項目数	10問	33問
	<ul style="list-style-type: none"> ・「本人調査」と同時実施のため、ひとり暮らしの方に聞く内容を限定し、調査項目を減らす方向で検討する。 	

3. 本人調査にかかる付随調査

	平成25年度	平成22年度
調査対象	市内に居住する65歳以上のひとり暮らしの高齢者(本人調査の対象者と同一)	-
客体数	-	-
有効回収数	-	-
抽出方法	本人調査で「食事の会食サービス・老人憩の家の利用者」と回答のあった方 本人調査で「地域の相談機関」の状況把握のため、本人調査項目に設問を追加	-
調査方法	郵送調査(無記名回答) 本人調査と同時	-
調査期間	10月1日～10月31日(予定)	-
調査項目数	()問	-